

官民連携に関するPR資料

企業名	 株式会社 明電舎
連絡先	O&M・PFI推進部 企画課 尾崎 高 Tel:03-6420-7482 E-mail: ozaki-ko@mb.meidensha.co.jp

官民連携の実績等（このような取組みが出来る、又は、実施している。）

◆明電舎の官民連携（PPP）実績のご紹介

- ・明電舎は、上水道運転管理業務において、「夜間閉庁委託」「全日委託」「包括委託」「第三者委託」まで様々な実績があります。
- ・DBO、PFIなどのPPP事業に積極的に取り組んでおり、**実績と経験によるノウハウ活用**で、水道事業体の様々なご要望にお答えいたします。

事例紹介① 群馬県太田市様 水道事業包括委託

従来個別に民間委託していた、「**浄水場維持管理**」「**料金徴収**」「**管路維持管路**」を**一括委託する新会社ABS(アドバンスビジネスサービス)**が設立され、2007年4月より業務を開始し、コスト縮減とサービス向上を図っております。

官民パートナーシップによる確かな実施体制

取水から蛇口まで、更に料金徴収・総務系業務に至る一体管理



太田市上下水道局



事業計画／経営計画／料金決定／水利権取得／施設整備／許認可など

市役所 全棟

↑ ↓

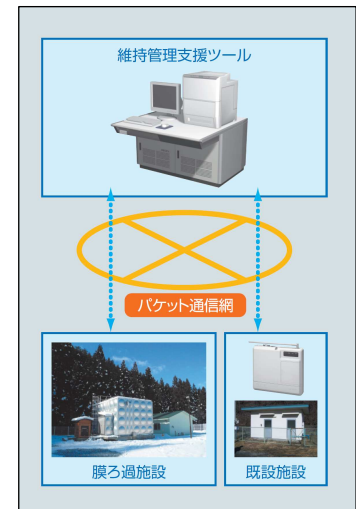
パートナーシップ

株式会社 アドバンスビジネスサービスの業務

浄水場維持管理	管路維持管理	給水装置管理	水道料金徴収	総務系支援業務
 運転管理	 漏水受付	 申請受付	 検針	 伝票入力
 安全管理	 緊急出動	 設計審査	 料金窓口	 決算事務
 水質管理	 管路修繕	 竣工検査	 電算処理	 貯蔵品管理

事例紹介② 岩手県紫波町様 DBO方式

- ・紫波町様は民間的経営手法を活用したDBO方式により、「水道浄配水施設の維持管理包括委託（第三者委託）」と「膜ろ過設備の整備工事」を発注し、VFMを実現しました。
- ・**DBO方式**により、過剰なスペックを抑えることと、実用的なシステム構築ができたことなどから、低廉と実用性の両立が図られました。



水道事業者等への要望、官民連携における課題

官民連携を推進するためには、民間ならではの「創意工夫」、「ノウハウ・技術力」が積極的に採用される必要があると考えております。

項目	要望事項
発注方式	技術力を重視したプロポーザル方式の採用
委託期間	民間ならではの創意工夫による効果を発揮するためには、5年以上の委託期間を希望します
積算方法	水道施設維持管理等業務委託積算要領案（日本水道協会発行）の採用

その他

◆明電舎維持管理サイトのご紹介

- ・明電舎は、「施設の老朽化」「事業基盤の強化」「技術継承」「コスト削減」「維持管理体制の強化」「危機管理体制の強化」「サービス向上」「環境への配慮」といった水道事業者が抱える様々な課題に対して、**ベストパートナー**となり、課題解決のお役に立てるよう事業活動を展開しております。
- ・下記サイトにて、水道事業官民連携に関する様々な情報を発信しております。

是非一度ご覧戴き、ご質問・ご要望等お問い合わせ下さい。



項目	
サイト名	水道事業ポータル
内容	① 実績紹介 ② 業務・サービス内容 ③ 業務委託講座 ④ カタログ・CDROM等の資料提供
URL	http://suidou.meidensha.co.jp/

追加資料等がありましたら、本資料を含め2枚以内であれば、提出いただいても構いません。スペース等は、自由にご活用ください。